

# LED ヘッドライトキット 3.0 (H4・HS1 タイプ) 取扱説明書

製品番号 05-08-0435

適応車種	DC12V(直流) 灯火車両で 純正ヘッドライトバルブが H4・HS1 タイプかつ、LED バルブ・コントローラーの取り付け可能なスペースを備える車両。 ※一部車両では車両側ラバーブーツの加工や、バルブホルダースプリングの曲げ加工が必要となります。
------	---

この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。  
使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。  
万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

◎イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

## ☆ご使用前に必ずお読み下さい☆

- ◎取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。
- ◎当製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。
- ◎当製品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。
- ◎他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。
- ◎当製品は、H4 及び HS1 ハロゲンバルブの置き換え用として開発された汎用キットですが、純正ヘッドライトバルブが H4 及び HS1 であっても、取り付けの為にヘッドライトへの加工が必要になる場合もあります。  
また、ハロゲンバルブとの寸法差異や、灯火用電力の特性などにより、お使い頂けない場合もあります。
- ◎当製品は 12V DC(直流) 灯火車両用です。12V AC(交流) 灯火車両(半波整流や脈流も含む)にはお使い頂けません。  
弊社で把握している既知の取り付け不可車両として、GROM(JC61)・クロスカブ(JA10)に取り付けると破損します。
- ◎光量や色温度については、車検に対応できるレベルの性能を備えておりますが、LED ヘッドライトの構造上、ハロゲンバルブと完全に同じ照射光にはなりません。  
その為、取り付けのヘッドライトとの組み合わせにより車検対応となるか判断出来ませんので、車検対応可否についてお問合せ頂いても、弊社ではお答え出来かねます。
- ◎当製品の発光部分以外は、防滴構造となっております。走行時や洗車時に多少本体が濡れる程度であれば問題ありません。
- ◎LED チップ表面に変色やクラックなどの異常が見られましたら、すぐに使用を中止して下さい。
- ◎LED チップは製造上の公差により、同一ロット品であっても発光色温度や光束にばらつきが生じます。予めご了承下さい。
- ◎ヒートシンクユニット部及びコントローラー部は非常に高温になります。手などが触れないようにご注意ください。
- ◎補修部品につきましてはリペア品番にてお申し込み下さい。尚、不明な点がございましたらお買い求め販売店にお問い合わせ下さい。
- ◎アルマイトやコーティング製品は経年変化により、色褪せ等発生する場合があります。予めご了承下さい。
- ◎ヒートシンクのフィン部分は放熱性の向上に配慮した特殊コーティング仕上げとしております。  
その為、ヒートシンクのフィン部分に塗装やアルマイト処理等の加工を行わないで下さい。また、加工をされると保証の対象となりません。
- ◎当製品をお手入れする際には、ガソリンやシンナー等を使用しないで下さい。ラバーや樹脂部品の劣化の恐れがあります。
- ◎不明な点がございましたらお買い求め販売店にお問い合わせ下さい。

## ～特徴～

- H4 及び HS1 ヘッドライトバルブ車へ装着可能な、後付け LED ヘッドライトキットです。  
新形状の発光部構造により、従来型以上にハロゲンバルブに近い光軸となりました。放熱フィンの形状を車両に合わせて変形させる事が出来る構造とした事で幅広い車種に取り付けしやすく、また放熱フィンには特殊コーティングを施した事で優れた放熱性も獲得。冷却ファン無し仕様としております。
- 発光色温度は約 6500 ケルビンと蒼白の光を放ちます。非常に高輝度ながら消費電力 約 20W と省電力を誇り、万一電源電圧が大きく下がった場合には、自動で消費電力を下げる機能も内蔵しております。
- 弊社製の各種メーターや FI コン類、ヘッドライトコントローラーとの同時装着が可能です。
- 高品質な PHILIPS 社製 LED の採用により、安心の 1 年間不点灯保証を実現。  
正常な使用状況下においてライトが点灯しなくなった場合は、製品の修理または交換をさせていただきます。  
保証の条件など詳細につきましては、本取り扱い説明書末尾の 保証条件 をご確認ください。

**注意** この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害が想定される内容を示しています。

- 作業を行う際は、必ず冷間時(エンジン・マフラー及びヘッドライトバルブが冷えている時)に行ってください。(火傷の原因となります)
- LED ヘッドライト及び LED コントローラー部 は、通電時高温になりますのでご注意ください。(火傷の原因となります)
- LED ヘッドライトは出来る限り通風の良い状態となるように留意して取り付けを行ってください。(LED の過熱は早期故障の原因となります)
- LED ヘッドライトを点灯させると、LED チップより非常に強い光が発せられますので、直視しないようにして下さい。(視力障害の原因となります)
- 作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。(部品の破損、ケガの原因となります)
- 規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行ってください。(ボルトおよびナットの破損、脱落の原因となります)
- 製品およびフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行ってください。(ケガの原因となります)
- 走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みがないかを確認し緩みがあれば規定トルクで確実に増し締めを行ってください。  
(部品の脱落の原因となります。)

**警告** この表示を無視した取り扱いをすると人が死亡、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

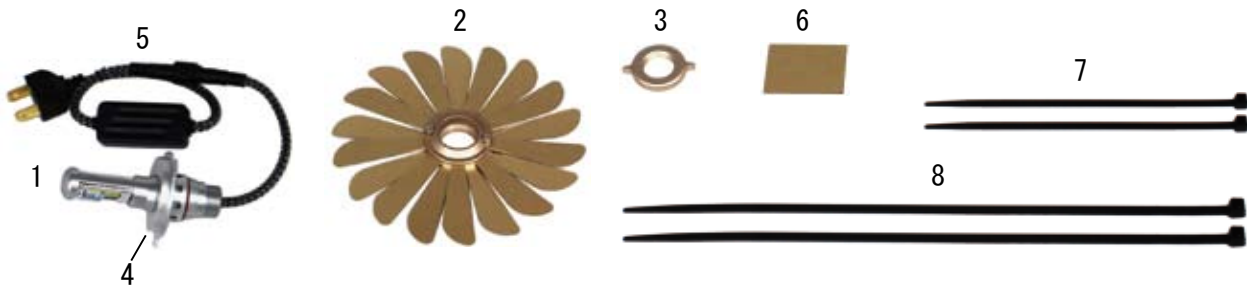
- 走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。(事故につながる恐れがあります)
- 作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行ってください。(作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります)
- 点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。  
(不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります)
- 点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行ってください。(事故につながる恐れがあります)
- 製品梱包のビニール袋は、幼児の手の届かない所に保管するか、廃棄処分して下さい。(幼児がかぶったりすると、窒息の恐れがあります)

株式会社 スペシャルパーツ 武川

〒584-0069 大阪府富田林市錦織東 3-5-16  
TEL:0721-25-1357 FAX:0721-24-5059 URL <http://www.takegawa.co.jp>  
お問い合わせ専用ダイヤル：0721-25-8857

- ◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品および価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。
- ◎当商品へのクレームについては、製品ご購入後1年以内を限度とし、保証条件に準じて修理又は交換させていただきます。ただし交換工賃等の一切の費用は対象となりません。正しい取り付け、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。なお、レース等でご使用の場合は、いかなる場合もクレームは一切お受け出来ません。予めご了承下さい。
- ◎この取扱説明書は、当製品を破棄されるまで保管下さいますようお願い致します。

製品内容



番号	部品名	個数	リペア品番
1	LED ヘッドライトバルブ 3.0	1	34901-AH4-T00 (注1)
2	ヒートシンクユニット	1	00-05-0171
3	ナット	1	00-05-0172
4	ソケット金具	1	00-05-0173
5	LED ヘッドライトコントローラー 3.0	1	38571-AH4-T00
6	スポンジ両面テープ (45mm x 20mm t1.0)	1	35011-AH4-T00
7	結束バンド 150mm (ブラック)	2	00-00-0135 (10ヶ入り)
8	結束バンド 290mm (ブラック)	2	00-00-0295 (10ヶ入り)

※リペアパーツは必ずリペア品番にてご発注下さい。  
 品番発注でない場合、受注出来ない場合もあります。予めご了承下さい。  
 尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品番にてご注文下さいます様  
 お願い致します。  
 (注1) ②ヒートシンクユニット・③ナット・④ソケット金具を含みます。

■取り付け要領 ※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

※本キットは汎用品です。下記取り付け要領はあくまで参考とし、お使いになる車両に合わせて適宜作業を行って下さい。

1. 水平で安全な場所で、メンテナンススタンド等を用いて車両を安定させます
2. 車両の取り扱い説明書や純正サービスマニュアルを参照し、純正ヘッドライトバルブコネクタ及びヘッドライトバルブを取り外します。
3. LED ヘッドライトバルブ 3.0 より、ソケット金具と仮付けしてあるナットを取り外します。ソケット金具は引き抜くだけで外れます。ナットは反時計方向に回す事で外れます。

▲注意：LED ヘッドライトバルブ 3.0 の発光部分 (LED チップ) には触れないようにして下さい。破損の原因となります。



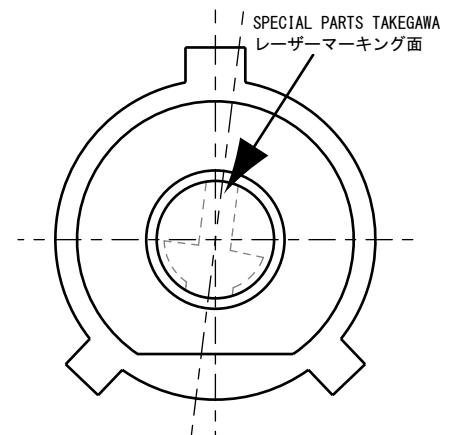
4. 車両のヘッドライトに、先ほど取り外したソケット金具部分のみを取り付けます。

5. ヘッドライトのバルブ部分にラバーカバーが有る場合は、この段階でソケット部分にラバーカバーを取り付けます。  
LED ヘッドライトバルブ 3.0 は、純正ハロゲンバルブと寸法や形状が異なりますので、車両によってはラバーカバーの一部を切除したり、バルブ固定スプリングの曲げ加工が必要となる場合があります。
6. 下図の位置関係を参照し、LED ヘッドライトバルブ 3.0 をソケット金具部分に挿入し、バルブ側面のボール状ロックでカチッと固定される事を確認します。  
  - ・進行方向右側に、バルブ側面のボール状ロックが向きます。
  - ・弊社ロゴのレーザーマーキングが天を向く方向となります。



・正面からバルブを見た場合、ソケット金具の上部突起を基準としてわずかに時計方向に回転している状態が正常です。  
(H4・HS1 ハロゲンバルブと同一です)

▲注意：ボール状のロックは8箇所固定する事が出来ませんが、正しい位置は1箇所のみとなります。  
所定の位置以外では光軸に不具合が出ますので、挿入・固定角度にはご注意ください。



7. LED ヘッドライトバルブ 3.0 から出ているコネクタを、ヒートシンクユニットの中心部に段が付いている側から通して、最初に取り外したナットを用いて固定します。

汎用品の為車両によって取り付け方法は異なりますが、二輪車に多いラバーカバーが付いている車両に取り付ける場合は、多くの場合でヒートシンクユニットのフィン画像の様に一度曲げてから取り付けしなければ、ラバーに干渉してナットで固定する事が出来ません。

また、ヒートシンクユニットには表裏があります。段付きでスクリーが付いている側が LED バルブ側となります。平らな面がナット側となります。

▲注意：ヒートシンクユニットのフィンがラバーと干渉する場合、フィンは出来るだけ根元から鋭角に曲げて下さい。また、同じ部位をあまり何度も曲げ伸ばしを繰り返すと、フィンが折損しますのでご注意ください。フィンが折損したまま使用されると放熱面積が減りますので、放熱不良による LED 破損の可能性があります。その場合保障期間内であっても保証対象外となりますので、補修用ヒートシンクユニットをお求め頂き交換の上ご使用下さい。



・ヒートシンクユニットの台座部分のテーパが、LED ヘッドライトバルブ 3.0 のテーパ部分にぴったりと接触するように押さえながら、ナットで固定します。  
ナットに表裏指定はありません。作業し易い方向で固定して下さい。

▲注意：ナットを締め付ける際、LED ヘッドライトバルブ 3.0 本体と一緒に回転しない様に注意して下さい。また、ヒートシンクユニットの台座部分のテーパが、LED ヘッドライトバルブ 3.0 のテーパ部分にぴったりと接触しなければ、LED チップの放熱が出来ませんので破損します。



8. ナットで固定が出来たら、冷却フィンが車両やハーネスに干渉しないように抜けなおします。



9. LED ヘッドライトバルブ 3.0 が正しい角度で確実に固定されているか確認します。下記の様な問題がある場合は、必ず修正を行って下さい。

・ナットを締めこむとバルブ部分が抜け出てくる。  
→ヒートシンクユニットとラバーが干渉している場合、ナットを締めこむ事でバルブを抜き出す力が発生してしまいます。  
ヒートシンクユニットのフィンを、出来るだけ根元（台座部分）に沿うようにきつく曲げて下さい。  
また、ソケット金具を固定しているスプリングが干渉している場合は、スプリングを曲げるなどして干渉を回避する必要があります。

・LED ヘッドライトバルブ 3.0 が傾いている  
→正面からバルブを見た場合、ソケット金具の上部突起を基準としてわずかに時計方向に回転している状態が正常です。  
(H4・HS1 ハロゲンバルブと同一です)  
→極端に傾いている場合は、ナットを締める際に共回りした可能性があります。  
再度取り付けし直して下さい。

10. LED ヘッドライトバルブ 3.0 と LED ヘッドライトコントローラー 3.0 の 4 ピンコネクタにある矢印を合わせて接続し、ナットで固定します。



11. LED ヘッドライトコントローラー 3.0 の黒色 3P コネクタを、車両側ヘッドライトバルブコネクタに接続します。

▲注意：車両側コネクタの形状や状態によっては、黒色 3P コネクタが完全に奥まで挿さらず、コネクタ端子根元部分が露出する場合があります。必要に応じて、絶縁ビニールテープでコネクタ部を巻くなどの対策を講じて下さい。

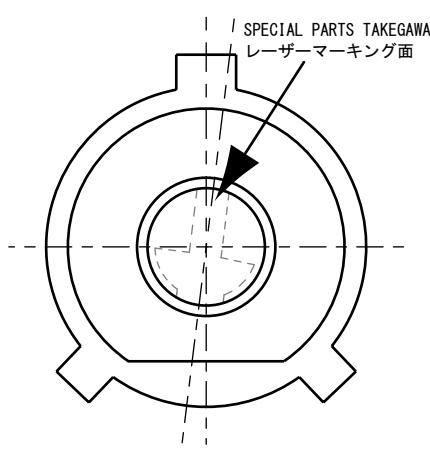
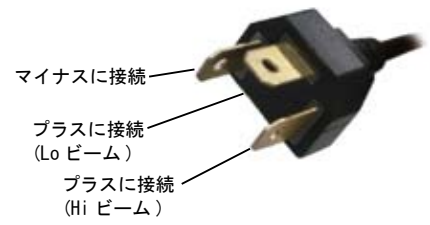
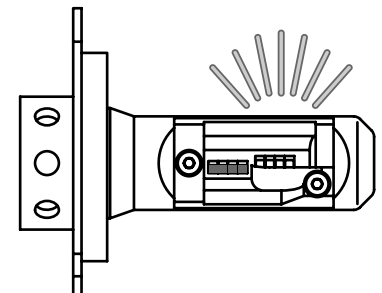
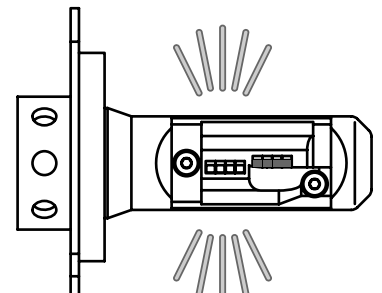


12. ヘッドライト点灯時、ヒートシンクユニット部及びコントローラー部は非常に高温になります。車両ハーネス類などが接触しないように、また出来る限り風通しの良い状態になるように留意し、キット付属の結束バンドやスポンジ両面テープ (45mm x 20mm t1.0) を用いて、LED ヘッドライトコントローラー 3.0 を設置して下さい。

▲注意：コントローラーが高温になっても問題ない場所へ、人の手などが触れにくい様に設置して下さい。

13. 取り付けが終わりましたら、Lo/Hi ビームが正常に切り替え出来るかといった点灯チェックを行い、光軸の確認及び必要に応じて調整を行って下さい。

●トラブルシューティング

<p>Lo/Hi 切り替えが逆になる</p>	<p>ソケット金具へバルブを挿入する際、正しく装着されていない可能性があります。 必ず、進行方向右側にバルブ側面のボール状ロックが向いている事と、弊社ロゴのレーザーマーキングが天を向く方向となっている事を確認して下さい。</p>  <p>SPECIAL PARTS TAKEGAWA レーザーマーキング面</p>
<p>点灯しない</p>	<p>簡易的な点灯チェックの方法として、下図を参照し黒色 3P コネクタにバッテリーなどの 12V 電源を直接接続し、点灯確認を行って下さい。</p> <p>！注意 点灯させる際は絶対に LED 発光部を直視しないようにして下さい。</p>  <p>マイナスに接続 プラスに接続 (Lo ビーム) プラスに接続 (Hi ビーム)</p>  <p>Lo 点灯時 先端側のみ点灯</p>  <p>Hi 点灯時 根元側のみ点灯</p>
<p>Lo・Hi どちらにしても 両方点灯する。 あるいは全く点灯しなくなった。</p>	<p>当製品は DC 灯火車両専用です。 GROM やクロスカブなどの AC 灯火車両に装着すると、コントローラ破損によりこのような不具合が発生する場合があります。 AC 灯火車両に装着して点灯し続けると、コントローラ焼損・発火の恐れがありますので、直ちに使用を中止して下さい。 この場合、誤った使用方法となりますので保証対象とはなりません。</p>

●車両別適応確認状況

※各車種名の後の ○ △ × は、取付・点灯について適応状況の目安を示します。

○・・・取り付けに際して、部品や車体への加工等を必要としない。点灯に関して特に問題がない。

△・・・取り付けに際して、加工や注意が必要となる車両。

点灯するが、ライトユニットとの相性からハロゲンバルブ時とは光軸が大きく変化してしまう車両や、Hi/Lo 切り替えても光軸があまり変化しない等、製品本来の性能を発揮しにくい車両。

×・・・取り付けの為に、ヘッドライトユニットの交換や、部品や車体へ大幅な加工が必要となる車両。

点灯するが、ちらつきがひどい車両や、ハイビームインジケーターなどが正常に点灯しない車両。

また、AC 灯火車など取り付けると破損してしまう車両は、取付も×としています。

ホンダ			
車種名	取付	点灯	備考
CBR250R (MC41-100 ~ 139 まで)	△	○	ラバーブーツの外側のつまみ部分 2 箇所切除必要  ヒートシンクのフィンでハーネスを傷つけてしまう恐れがある為、取り付け時フロントカウルを取り外しての作業を推奨  2 灯ライトの 2014 年モデル以降 (MC41-140 以降) は、バルブ型式が異なり取付不可
CRF250L (MD38・MD44)	△	○	キーシリンダーと LED ヘッドライトのヒートシンクとのクリアランスが少ないので、折り曲げてから再度干渉がないかチェック必要
XR250 Motard (MD30)	△	○	フレーム No. MD30-1700001 ~ MD30-1899999 の車両にて確認 それ以外の車両は関連部品番号が異なる為、未確認 メーターケーブルとヒートシンクが近いので曲げる際注意必要 Lo/Hi 切り替えても光軸があまり変化しない感がある
レブル 250 (MC49)	×	×	ラバーブーツとヒートシンクが干渉し、取り付け出来ない
GROM (JC61) MSX125 (タイ仕様)	×	×	AC 灯火の為、取り付けした場合破損する
リード 125 (JF45-100 ~ 129 まで)	△	○	ラバーブーツ内部のリブをすべて切除する必要がある 弊社製ヘッドライトコントローラー併用可能
Dio110 (JF31・JF58)	△	○	ラバーブーツ外部のつまみ部分 3 箇所切除必要 
クロスカブ (JA10)	×	×	AC 灯火の為、取り付けした場合破損する 専用キット設定有り (弊社品番 : 05-08-0436)
スーパーカブ 110 プロ (JA10) スーパーカブ 50 プロ (AA04)	×	×	AC 灯火の為、取り付けした場合破損する
スーパーカブ 110 (JA10) スーパーカブ 50 (AA04)	×	×	AC 灯火の為、取り付けした場合破損する
Monkey (12V キャブ車)	×	×	AC 灯火の為、取り付けした場合破損する
Ape・Ape100 Ape100 TypeD (キャブ車)	×	×	AC 灯火の為、取り付けした場合破損する
DUNK (AF74) (AF78)	△	○	ラバーブーツ内部のリブをすべて切除し、ソケット金具固定スプリングを一部曲げれば取り付け可

■取り付け要領 ※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

ヤマハ			
車種名	取付	点灯	備考
マジスティ S (SG28J)	△	○	取り付けにはラバーブーツ切除加工が必要 取り付け作業をしやすいとする為、フロントカウルの取外しを推奨 
トリシティ (SE82J)	×	×	ラバーブーツとヒートシンクユニットが干渉し取り付けできない ナットを締めるとLEDバルブが抜けてしまう
シグナス X SR (SEA5J) [BF91] シグナス X SR (SED8J) [BF92] シグナス X (台湾仕様 並行輸入車) [2UB1]	○	○	リアディスクブレーキ車 取り付け作業をしやすいとする為、ライトカバー取り外す必要あり
シグナス X (SE44J) [1YP3・1YP5]	△	○	取り付けにはラバーブーツ切除加工が必要 
シグナス X (SE44J) [1YP1・1YP2]	△	○	ヒートシンク取り付けや困難でフロントカウル取外しての作業推奨 ※上記 1YP3・1YP5 とはブーツ形状が異なる
シグナス X (SE12J)	△	○	ヒートシンク取り付けや困難でフロントカウル取外しての作業推奨 ※上記 SE44J とはブーツ形状が異なる
SR400 (3HT8)	○	○	フレーム No. 1JR3387** (1997年モデル) の車両にて確認 それ以外の車両未確認。ヘッドライトケースとLEDヘッドライトのヒートシンクのクリアランスが少なく、個体差により干渉する恐れ有り 車検対応は未確認
BOLT C スペック (VN04J)	×	×	ラバーブーツとヒートシンクユニットが干渉し取り付け出来ない ナットを締めるとLEDバルブが抜けてしまう

中国ヤマハ			
車種名	取付	点灯	備考
XTZ125 (JYM125-9)	○	○	
YB125SP	△	○	ラバーブーツとソケット金具固定スプリングが干渉するので曲げ加工が必要 コントロールローラー部をヘッドライトケース外に設置必要
YX125DX	×	×	ラバーブーツとヒートシンクユニットが干渉し取り付け出来ない ナットを締めるとLEDバルブが抜けてしまう

※上記車両は、日本に正規輸入されている車両では無い為、予期せぬ仕様変更が行われても、把握する事が出来ません。また、製造ロットや仕向け地の違いにより、車種名が同一であっても関連する部品が異なる可能性もあります。このような事から、上記車種への取付・点灯確認については参考情報としてお考え下さい。

カワサキ			
車種名	取付	点灯	備考
Z125 PRO (BR125H) Z125 PRO (タイ仕様)	○	○	アイドリング時に光がちらつく場合がある
KSR PRO	×	×	ラバーブーツ構造上取付不可 AC 灯火の為、取り付けした場合破損する
D トラッカー 125	×	×	ラバーブーツ構造上取付不可
W650	○	○	取付・点灯可 車検対応は未確認

スズキ			
車種名	取付	点灯	備考
ジクサー (NG4BG)	○	○	
アドレス 125 (DT11A)	×	×	ラバーブーツとヒートシンクユニットが干渉し取り付け出来ない ナットを締めるとLEDバルブが抜けてしまう 専用キット開発中 (弊社品番 :05-08-0443)

※上記適応確認状況表は弊社調べです。(2017年12月現在)

表に記載の無い車両は、弊社で取り付け確認出来ない車両、もしくは調査中などで適応可否をお答え出来ない車両となります。  
また、弊社で調べた後にモデルチェンジした車両は、型式が同一であっても適合しない場合があります。  
予めご了承下さい。

## ■保証条件

当製品の保証書は、商品外箱に貼り付けしております。

ご購入時、販売店に必要事項を記入して頂いた物を、領収書又はレシートと共に保管をお願いします。

### ●保証内容

当製品は厳密な品質管理の上でお届けしておりますが、ご購入後正常な使用状態に於いて、万一保証期間内にLEDが正常に点灯しないといった問題が発生した場合、弊社で点検及び検査の後、下記の条件に準じて修理または交換させていただきます。但し、製品の改良・モデルチェンジなどにより同型製品を用意出来なくなった場合は、相当品にて対応させて頂く可能性がございます。予めご了承下さい。

### ●保証の対象

製造上あるいは材料上の不具合により、LEDが正常点灯しない事が弊社で確認出来た部品、必要事項が記入された保証書、商品購入時の領収書又はレシート、**以上の3点がそろっている場合に限ります。**

### ●保証期間

保証期間は**ご購入日より1年間**となります。使用開始時期にはよりません。

### ●適用除外

保証期間内であっても下記の場合、保証は適用されません。

- ①保証書及び商品ご購入時の領収書又はレシートが無い場合。
- ②保証書に必要事項が記載されていない場合。
- ③天災、地災、火災、海難、動乱などによる破損ならびに故障。
- ④使用上の酷使、手入れ不十分、過失または事故によって生じた故障と認められる物、たとえば
  - A. 12V 直流灯火ではない車両に装着された場合。
  - B. 当製品以外の電装品などの故障（バッテリー不良含む）や欠損により破損した物。
  - C. 12V 車のヘッドライト用途以外へ使用した場合。
  - D. 交通事故による破損、故障、機能低下の場合。
  - E. 使用者が当製品を分解、改造した場合。（ヒートシンクユニット部への塗装やアルマイトといった曲げ加工以外の改変を含む）
  - F. サーキット走行やオフロード走行など、一般公道以外で使用された場合。
  - G. 部品の落下や打撃など、外的衝撃により破損した物。
  - H. ヒートシンクユニットがLED ヘッドライトバルブ 3.0 本体に正しく密着していない状態での使用や、フィン折損状態で使用した物。
- ⑤ LED 発光色温度の個体差、塗装やリフレクターの変色、使用に伴う感覚的な光量低下など、LED 不点灯以外に関する不具合の場合。
- ⑥弊社で不具合が確認出来ない場合。
- ⑦所有者が変更となった場合。